

●プログラムを実施したときの財政見通し (単位：億円)

項目	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
歳入総額 ①	565	566	559	533	555
歳出総額 ②	544	546	539	515	537
収支差引 (①-②)	21	20	20	18	18
積立金残高	212	204	185	172	118
うち財政調整基金残高	114	109	107	103	① 79
うち地域活性化基金残高	37	33	29	25	21
うち減債基金残高	11	6	1	0	0
地方債残高	458	432	421	405	② 384

①歳入内訳 (単位：億円)

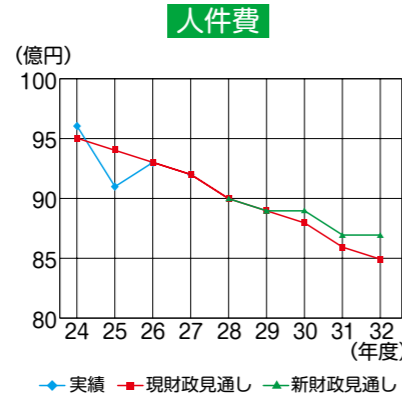
款	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
市税	130	130	129	129	126
譲与税・交付金等	24	24	24	24	24
地方交付税	154	149	146	143	139
分担金及び負担金	6	6	8	8	10
使用料及び手数料	9	9	9	8	8
国庫支出金	(73) 82	81	88	81	78
県支出金	(54) 56	58	41	42	40
繰入金	27	36	35	29	69
繰越金	(22) 29	21	20	20	18
その他	13	14	15	12	12
市債	(29) 35	38	44	37	31
収入計	(541) 565	566	559	533	555

②歳出内訳 (単位：億円)

歳出目的別	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
人件費	90	89	89	87	87
物件費	(59) 61	65	62	61	61
総合戦略	4	4	4	4	4
普通建設事業費+維持補修費	(71) 86	87	102	83	102
扶助費	(109) 114	121	123	124	126
補助費等	29	26	26	26	27
公債費	70	67	58	55	56
その他	(89) 90	87	75	75	74
支出計	(521) 544	546	539	515	537
うち一般財源	397	399	373	366	375

※平成28年度の()内は繰越額を含まない額です。

人件費は、平成32年度の職員数を1000人以上とする「第3次定員適正化方針」に基づき取り組んできた結果、現行の財政見通しとおおむね同程度で推移してきました。
新しい財政見通しでは、最近の人事院勧告による給与改定や年金の受給開始年齢の引き上げ(再任用職員制度導入)の影響を反映したことから、若干増える見込みです。



人件費は、職員給与、議員や嘱託員の報酬、行政機関の委員報酬です。

人件費

結果、現行のプログラムは継続して取り組むこととし、財政見通しのみを変更することとしました。
歳出については、主な経費の、人件費、扶助費、普通建設事業費と維持補修費を、また、歳入については、一般財源の今後の見通しを説明します。

今後の財政見通しの推計を行い、プログラムの見直しの必要性を検証することとしました。
現行のプログラムの取り組みを続けた場合の今後の財政見通しは左表のとおりです。平成32年度において、①の平成33年度以降の財政運営を支える貯金である財政調整基金は79億円で、7億円の増、また、②の借金である地方債の残高は384億円で、48億円の減となり、現行の財政見通しに比べ、財源的なストック(貯蓄)は現行のプログラムと同程度を確保でき、将来負担は減らせる見通しとなりました。



財政見通しを
変更しました

本市では、平成24年11月に「薩摩川内市財政運営プログラム」を策定し、歳出の削減と投資の重点化に取り組んできました。これは、平成27年度から地方交付税の合併特例措置の段階的縮減に伴う財源の減少という課題に対応するため、平成32年度までの財政運

営の方向性を示したものです。策定後、消費税・普通交付税などの制度改正や少子高齢化に伴う社会保障費の増大などの社会情勢の変化があり、当初見込んだ財政見通しと実際の決算額に差が生じてきました。こうしたことから、今回あらためて

●市有財産の現在高

財産区分	平成27年度末現在高	前年度比較増減
土地	9,578万 1,089㎡	13万 6,430㎡
山林	7,976万 3,407㎡	△ 3,784㎡
山林以外の土地	1,601万 7,682㎡	14万 214㎡
建物	64万 8,585㎡	△ 7,448㎡
有価証券(甌島商船株式会社など)	4,677万 6,650円	0円
出資による権利(市民まちづくり公社出捐金、漁業信用基金協会出資金など)	2億 7,301万 3,000円	△ 226万 2,000円
債権(市民税、住宅新築資金等貸付金など)	6億 2,599万 4,023円	2,159万 1,542円
基金(財政調整基金、減債基金など)	217億 2,202万 3,711円	4,982万 1,221円

●平成28年度歳入歳出予算の執行状況

○一般会計 (使いみちが限定されていない、一般的な会計)

平成29年3月31日現在

歳入				歳出			
区分	予算現額	予算執行状況		区分	予算現額	予算執行状況	
		下半期	上・下半期計			下半期	上・下半期計
市税	129億 9,604万 2千円	37.7%	102.3%	総務費	97億 5,112万 6千円	63.0%	93.0%
地方交付税	157億 3,771万 4千円	34.1%	100.0%	民生費	152億 4,958万 1千円	46.0%	82.1%
国庫支出金	82億 2,382万 6千円	48.1%	75.6%	衛生費	65億 7,772万 7千円	51.9%	79.3%
県支出金	62億 1,003万 2千円	59.8%	71.7%	土木費	54億 1,023万 2千円	36.1%	55.7%
繰入金	26億 1,131万 8千円	88.9%	95.4%	教育費	38億 9,882万 円	47.8%	91.0%
市債	26億 3,470万 円	51.7%	51.7%	公債費	66億 2,687万 6千円	49.6%	100.0%
その他	71億 4,820万 4千円	35.4%	99.1%	その他	80億 4,747万 4千円	42.6%	72.9%
歳入合計	555億 6,183万 6千円	43.5%	91.1%	歳出合計	555億 6,183万 6千円	48.8%	82.6%

○特別会計 (使いみちが限定されている会計)

平成29年3月31日現在

会計名	区分	予算現額	歳出予算執行率		歳入予算執行率	
			下半期	上・下半期計	下半期	上・下半期計
簡易水道事業		3億 5,629万 4千円	61.1%	94.4%	29.0%	53.0%
温泉給湯事業		9,060万 1千円	35.8%	68.8%	35.1%	76.9%
公共下水道事業		7億 218万 4千円	48.0%	74.5%	17.7%	27.3%
農業集落排水事業		2億 327万 1千円	47.0%	87.5%	12.3%	24.1%
漁業集落排水事業		7,781万 3千円	47.0%	89.0%	11.6%	22.8%
浄化槽事業		1,606万 円	43.5%	82.3%	22.3%	44.6%
天辰第一地区土地区画整理事業		6億 2,741万 8千円	47.2%	78.0%	9.4%	11.3%
入来温泉場地区土地区画整理事業		3億 3,398万 7千円	47.2%	97.7%	0.9%	1.3%
国民健康保険事業		143億 543万 7千円	47.8%	89.4%	43.8%	80.2%
国民健康保険直営診療施設勘定		9億 3,697万 5千円	51.3%	91.7%	30.8%	54.8%
介護保険事業		109億 8,939万 4千円	47.2%	85.3%	40.1%	82.0%
後期高齢者医療事業		11億 6,077万 4千円	71.6%	99.0%	71.5%	99.6%
天辰第二地区土地区画整理事業		2,019万 7千円	46.9%	67.0%	0.0%	0.0%
計		298億 2,040万 5千円	48.7%	87.8%	40.8%	76.3%